

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

INVITATION
EVENT
NEWS
MONTHLY
FREE PAPER

第10号

5月25日発行

無料

特集

これが市民活動プラザだ!



Check it up!

特集

これが市民活動プラザだ！

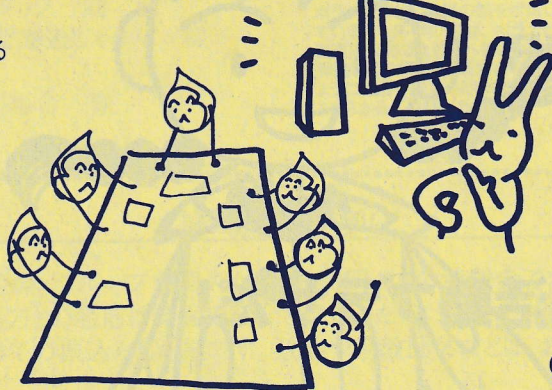
市民活動プラザの特集は次号にも続きます。

機能



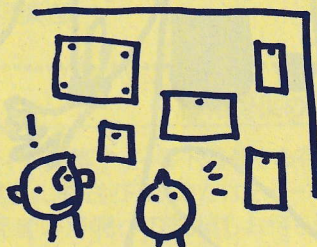
●打ち合わせスペース

利用者が自由に使える椅子やテーブルがあります。



●会議スペース

予約しておけば、自分たちの団体だけで使えるようスペースを区切ってくれます。秘密の会議もできる?!



●掲示スペース

「スタッフ募集してます」「こんなイベントやります。来てね」などのビラを貼れる掲示板や、市民活動に関する情報誌の棚があります。

●パソコンスペース

インターネットに接続したパソコンとプリンターがあります。自由に情報収集できます。



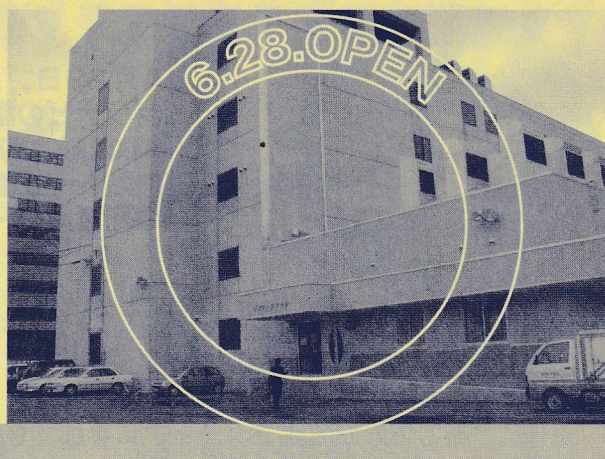
●作業スペース

コピー機、印刷機、裁断機、紙折り機、穴あけ機、シュレッダーなどがあります（コピーは有料ですが、その他は無料。印刷用紙は各自で用意して下さい）。



新しくできる市民活動プラザから、みなさんの活動情報を発信しませんか？イベントPRやスタッフ募集などのチラシや会報誌の掲示・設置を希望する方は、6月7日以降、市民活動プラザまで郵送またはご持参下さい。

地域でいきいきと活動しているボランティア団体。でもよく聞いてみると「打ち合わせスペースがない」「情報がない」「人が集まらない」「お金がない」といった悩みがつきません。そんな問題を一気に解決!...とまではいきませんが、解決の糸口になりそうなスペース「市民活動プラザ」が6月28日(月)に開設されることになりました(窓口は札幌市市民局)。はてさてどんなところなのでしょうか!



利用するには

NPOや各種ボランティア活動などを行う個人及び団体ならどなたでも、その場で簡単な登録後、その日から利用できます。

なお、市民活動プラザの利用登録等の事前受付は、6月21日から開始されます。

場所はここ!

市民活動プラザ

〒060-0001

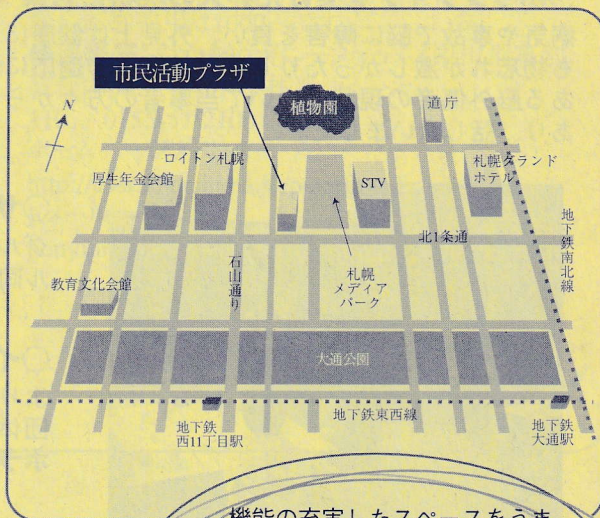
札幌市中央区北1条西9丁目
リンケージプラザ1階

(面積約30坪)

毎日9:00~21:00まで開館

(日曜・祝日のみ18時まで)

*12月29日~1月3日閉館



お問い合わせは

札幌市役所区政課 (TEL011-211-2252)

6月7日以降は、市民活動プラザ

TEL011-280-5888まで、どうぞ。

札幌市市民局地域振興部より一言

昨年12月に特定非営利活動促進法(NPO法)が施行され、今後ますます市民活動が社会を支える力になっていくことでしょう。札幌市としても、活動場所や情報の提供に加え、意見や要望なども受けることで、多くのボランティア団体を支援していきたいと思っています。みなさん、どんどん活用して下さい。

機能の充実したスペースをうまく生かせるかどうかは、利用者次第。「いまはボランティア活動していないけど…」という方も、まずは掲示板をのぞきにいてみるというかもしれませんね。



第2回 ボラナビ の集い 報告

4月29日、かでの2.7の820研修室にておこなわれたボラナビの集い第2回。
40人以上の参加者が、今回はテーマごとに分かれて、白熱トークを展開しました！
でた意見の一部をご紹介します。

○男性社会人のボラ参加について

働いている男性には時間がない。イベントなどをきっかけに、楽しみながらボランティアに参加できるようになればいい。

○若者のボラ参加について

「ボランティアしたいけど、どうしたらいいのかわからない」。こんなボランティアもあるんだ、ボランティアって気軽にできるんだ、ということを知ってもらえば、もっと参加する若者は増えるはず。

○ボランティアを受けたい人の現状と対策

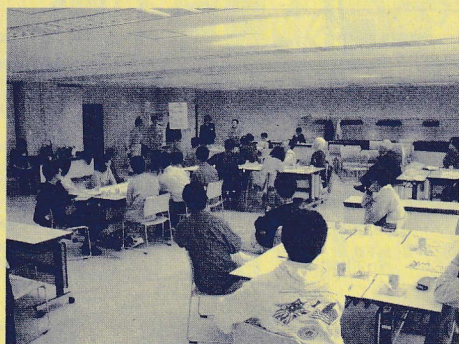
病気や事故で脳に障害を負い、外見上は健康に見えても物忘れが激しかったりして、社会への適応に困難がある脳外傷者の現状について当事者の方々から発表があり、話し合いました。



今回の手づくりお菓子



レーズンサンドクッキーと
アマンドショコラ



○サークル運営について

グループとしての目的を統一するのが難しい。サークル同士の情報交換の場があれば。

○イベント募集PRについて

より効果的なPR方法は何か。マスコミの活用。ボラ団体同士の情報交換、交流、連携の必要性。やっぱりボラナビ！

これからより魅力的な集いにしていくため、
たくさんの方々の参加をお待ちしています！

参加者ボ集

ボラする人！ボラはじめる人！
活動の様子や意見を気楽に話しましょう。

第4回 ボラナビの集い

- 日時：6月27日（日）13：30～15：30
- 場所：北海道環境サポートセンター
（北区北7西5 札幌千代田ビル 1F）
- 会費：500円（お菓子・飲み物付き）

当日参加もアリアリ！
第3回

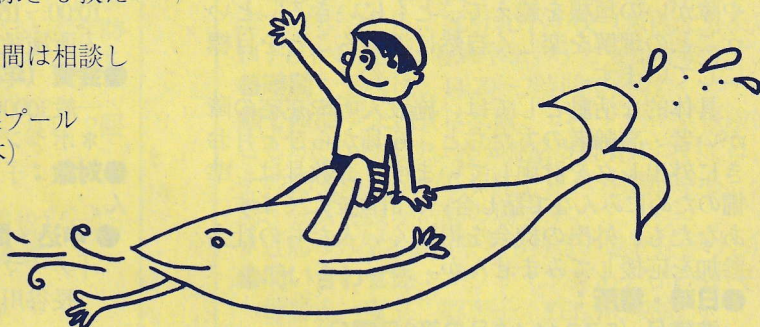
ボラナビの集い

- 日時：5月29日（土）
13：30～15：30
- 場所：北海道環境サポートセンター
- 会費：500円
（お菓子・飲み物付き）

●申込み：ボラナビ倶楽部宛てに、郵送・Eメール・FAXのいずれかで名前・所属・電話番号をご連絡下さい。

イラスト：タケダミヲ

●連絡先：TEL 011-684-8769（山本）



7/31 真駒内川にぎわいフェスタ参加団体・スタッフ 大ボ集!

真駒内川にぎわいフェスタ実行委員会事務局
TEL742-3114 FAX742-3120 松本 伸之

常時 送迎ボラ ボ集

西区宮の沢3条3丁目21-33
メゾンドルチェ宮丘公園407
TEL.011-666-2383



6/20

「北海道ジュニアトライアスロン大会」ボラ ボ集

●**内容**：水泳、自転車、ランニングの合計タイムが競われるレースです。道立野幌総合運動公園で、子どもたちが楽しくレースを行えるように、コース内監視や誘導、当日の簡単な作業等のボランティアを募集しています。

●**大会日時**：6月20日（日）雨天決行 9:00～16:00

●**場所**：北海道立野幌総合運動公園（江別市西野幌481番地）

●**主催**：日刊スポーツ新聞北海道本社、北海道ジュニアトライアスロン大会実行委員会

後援：北海道、北海道教育委員会、江別市、江別市教育委員会

●**問い合わせ先**：北海道ジュニアトライアスロン大会実行委員会

TEL.233-2227（担当：柴田・古川）

7/3
4

環境に関心のある青年集まれ！ 北海道エコロジーギャザリング

●**目標（テーマ）**：つながる、関心を深める、次につなげる

●**内容**：ギャザリングって？（英語で“集会”の意味です）

環境問題って何？と思っている人、色々な人に会って語りたい、私は環境のためにこんなことをしている、してみたいけど誰か一緒にやろうよ、という人。そんな色々な人が集まる場です。主な企画は、自己&団体紹介・交流会、体験・ものづくり分科会、環境と仕事の関わりトーク、自主企画、野外活動などを予定しています。

●**日時**：7月3～4日（土・日）（2日夜から自主企画あり
自由参加）

●**ところ**：札幌市南区滝野自然学園（地下鉄真駒内駅から中央バス滝野線乗車約30分）

●**参加費**：1泊3食貸し寝袋込み2500円前後（予定）
（2日夜から自主企画あり、追加費用2000円程度がかかります）

●**参加対象**：環境に関心のある学生、社会人、青年100名

●**参加申込〆切**：6月25日（金）

●**連絡先**：北海道ギャザリング実行委員会
後木一哉（うしろぎかずや）

tel/fax:011-783-5336 PHS:070-5289-4326

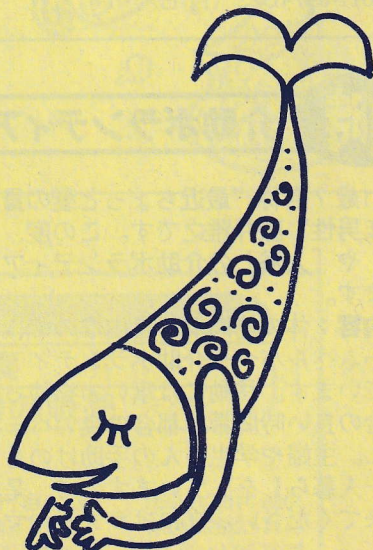
e-mail:VZL03360@nifty.ne.jp

山口高志

tel:011-702-5416

e-mail:yama@ees.hokudai.ac.jp

実行委員も
ボ集中です！



5/11~

子どもと一緒に自然と遊ぼう！ '99自然体験キャンプリーダー養成講座

●**内容：**「自然体験キャンプ？鳥の名前も花の名前も知らないのに、子どもに聞かれたらどうしよう！わたしは、何も教えてあげることなんてできない。自然の中で子どもたちと過ごすなんてできない」とあきらめないでください。

SENS OF WONDER センス・オブ・ワンダーという言葉があります。それは、「自然界の不思議さ、美しさ、楽しさに素直に感動する感性」のことです。生物学者であるレイチェル・カーソンは、この感性力こそ子どもたちにとってとても大切で、「知るということは、感じることの半分ほど重要でない」と言い残しました。そして、「この感性を子どもに身につけさせるためには、子どもと一緒に驚き、感激する大人が少なくともひとり、子どものそばに必要だ」とも言いました。そんな大人のひとりになりませんか。この講習では、SENS OF WONDERが大きなテーマです。子どもたちと自然の中で遊び回り、時には耳を澄まし、じっと見つめ、そっと触れる。そんな五感の調律（チューニング）をしていると…。子どもだけでなく、あなた自身の前にも今まで気がつかなかった世界が現れてきますよ。

●**日時と講座テーマ：**連続4回、各火曜 18:30～20:30

5/11 なぜ今、自然体験なの？感じる心、遊び場を作ろう！

・顔合わせのアイスブレイキング（仲間を作ってプレイリーダーになろう！）

5/25 こどもにとってリーダーって何だろう？遊び手としてのリーダー

・遊び手と危機管理者としてのリーダーの2つの役割を考えます。

6/12・13 キャンプ活動の体験（浜益 海辺の町探検）

・夏にはまだ早いけれど、子どもたちと一緒に「さきどり夏体験」

6/15 遊びの要素とプログラムの流れを考えてみよう。

・キャンプ活動の体験から、遊びの要素やプログラムの流れを考えよう

6/26 あらためて…、子どもにとってリーダーって何だろう？

●**会場：**NEOS（札幌市中央区南5西8 アーバンビル TEL.011-520-2066）

5/25,6/15,6/29 北海道環境サポートセンター（札幌市北区北7西5 TEL.011-707-7011）

●**参加費：**1500円（キャンプ実習の交通費・食費、保険にあてます）

●**申込先：**北海道自然体験学校NEOS（NPO法人ねおす）TEL.011-520-2066

*共催 （財）北海道環境財団

6/18

「幸福の和を広げよう」

●**内容：**～身も心も輝かせる生き方をするために～と題して衣川晃弘氏が皆様に呼びかけます。今日からは私たち一人一人が、皆で幸福になる和＝輪を大きく広げて行きましょう。回りにはあなたを必要としている人がたくさんいます。人の役に立てる喜びを知って下さい。

●**日時：**6月18日（金）18:00開場 18:30開演

●**場所：**かでる2・7 7階特別研修室

●**参加費：**1,000円（会場費、通信費）

●**講師プロフィール：**昭和19年、京都府生まれ。実業家として成功するが、物質的豊かさだけが全てではないことに気付き、昭和58年より、心理学のTA理論に基づき、数万人のカウンセリング、教育に携わる。この実績を通じて、多くの問題を抱えた家庭や子どもたちを立ち直らせた実績を持つ。無償の講演活動は平成7年より始められ、すでに全国60カ所以上、のべ300回を越えている。

●**主催：**生き方研究会

●**問い合わせ先：**「北斗企画」内生き方研究会事務局（浜野）まで

TEL.011-856-6171

講演:「An Integrated Approach to Intermediate Japanese」(中級の日本語)

講師:三浦 昭氏(ウィスコンシン大学東アジア語学文学科教授)

主な著書に、「An Integrated Approach to Intermediate Japanese」、「日本語中級速読用の文化エピソード」、「日本語教師の手引き・初級ドリルの作り方」など

●**内容:**主に中級の日本語学習の考え方、教材の使い方についてなどをお話いただく予定です。

●**日時:**7月3日(土) 12:30開場 13:30~15:00開演

●**会場:**北海学園大学 大学院棟 3階C-30教室(予定)

札幌市豊平区旭町4-1-40(地下鉄東豊線「学園前駅」下車、駅の真上)

●**参加費:**会員500円、非会員1000円

●**参加申し込み先:**葉書にお名前、勤務先、連絡先をお書きになり、下記宛までお送り下さい。

<〆切日 6月20日(日)>

北海道日本語教育ネットワーク 研修会係 大山隆子

〒060-0032 札幌市中央区北2条東7丁目82-1414

東区社協から2つ

6/25

ボランティアサロンの開催

●**内容:**「ボランティアサロン」を開催します。今月は、「拡大写本グループかわずの会」からの実践報告も併せて行います。ボランティア活動等に興味、関心のある方ならどなたでも参加できます。

●**日時:**6月25日(金) 13:30~15:30 ●**会場:**東区民センター 講義室(3階)

●**申込:**直接、会場にお越し下さい。詳細は、札幌市東区社会福祉協議会 TEL.741-6440

6/29

ボランティア入門講座

●**内容:**これからボランティア活動をしてみたいという方のためにボランティア入門講座を開催します。ボランティア活動に関する講話、ビデオ放送、介護と車いす実技、ボランティア体験等を行います。お気軽にご参加下さい。

●**日時:**6月29日(火)、7月1日(木)、5日(月)、8日(木)の13:30~15:30

●**会場:**東区民センター講義室他

●**対象:**4回参加できる方

●**定員:**30名(先着順) ●**受講料:**無料

●**申込:**電話にて受け付けます。

札幌市東区社会福祉協議会 TEL.741-6440



'99年度『コンサドーレ札幌北海道後援会』会員募集

●**入会申込み方法/所定の払込取扱票に必要事項を記入の上郵便局からお振込ください。**

募集パンフレット・申込み書は次の場所に設置しています。

●コンサドーレショップ(丸井今井札幌大通館西隣) TEL011-218-3995

●北海道フットボールクラブ TEL011-750-2929

●**年会費/1口5,000円**●**会員特典/会員証・会員バッジの進呈**(バッジは初年度のみ)、後援会報誌の進呈、ホームゲーム500円割引券(一口に3枚)

問い合わせ「コンサドーレ札幌」北海道後援会事務局 TEL 011-219-1055

その他のお知らせ！！

お知らせ

ちょっとウレシイ、お得な話。



●**内容**：コピー機貸します（A4等倍機×1、B4等倍機×1、A3拡大機×1）。優良ボランティア向け・個人整備品・無料。札幌市近郊まで。消耗品は負担して下さい。ワープロやストープ、印刷機もあります。

●**問い合わせ先**：〒065-0043 札幌市東区苗穂町4丁目2-1プリントピア内
メコン基金札幌事務局まで手紙でご連絡を。

お知らせ

ネパール無医村地区への医療支援のお願い

●**内容**：カトマンズ郊外のレスククリニック（地域保健教育と医療サービスセンター）では、近郊の農村地区の草の根の民(当初7千人、現在2万人)のための無料診療所に始まり、現在では全土から難治患者が快医学の診療を求めてくるようになり、高い治癒率を得ています。また昨年農山村の無医地区に、治療を広めに出かける計画をたてています。資金と物資集めのため皆様の御協力をお願いします。(顕微鏡、血圧計、脱脂綿、消毒薬、テープ、石けん、タオル、ボールペンなどの文房具、古着、靴、体温計、その他)

●**連絡先**：〒063-0021 札幌市西区平和1条8丁目4-3
佐藤ななかまど
TEL/FAX 011-665-1298



第4回

ボラ誌行脚！

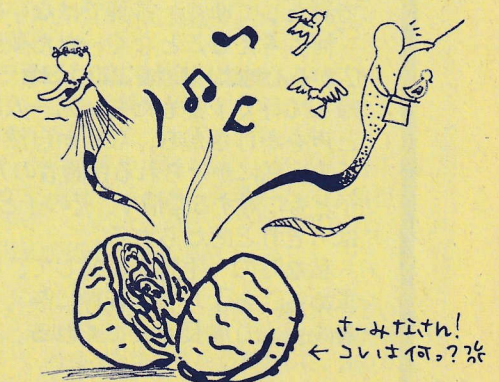
他地域の情報誌をのぞくと、おもしろいボラやイベントがでていることがあります。



今月は福岡の情報誌から。
施設を訪問して芸を披露する
「福岡キャベツの会」の
ボランティアをご紹介します。

「福岡キャベツの会」は、2年前「お年寄りの方々に笑いと、健康と、活力を」をモットーに発足しました。懐メロ・踊り・琴・フラダンス・マジック・腹話術など多彩な芸を持つ30代以上のメンバー70人が活動しています。特別養護老人ホームなどへの訪問は80回以上になったとか。会の名前の由来は、むいても、むいても、みずみずしい美味しい芸が出てくるグループ、ということです。

代表の浜崎さんに、お電話で話をうかがいました。浜崎さん自身は、軍服を着て軍歌を歌ったり、ハーモニカで「おててつないで」や「夕焼け小焼け」を演奏したりしているそうです。「大きな拍手をもらおうと、やっぱり嬉しいですね。中には涙ぐむお年寄りの方もいるんですよ」とおっしゃっていました。





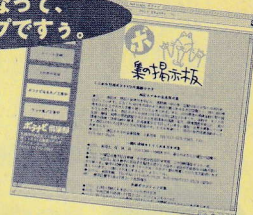
アドレスが新しくなって、
ますますパワーアップです。

ボラナビブラウザ

☆ボラナビのホームページ☆

これまでの【常時ボ集】で掲載させて頂いた団体や個人一覧が載っています。

<http://www.infosnow.ne.jp/volunavi/>です。



★視聴覚ボランティア・レインボー★

レインボーは、昭和52年「婦人ボランティア養成講座」の修了生有志によって結成されました。それから20年以上、耳の不自由な方に映画を楽しんで頂くための字幕制作を中心に活動を続けてきました。字幕作りには、テープ起こしからスライド制作まで長い工程があり、1つの作品を完成させるのに約2ヶ月かかります。そんな地道な活動が20年以上続いているのは、映画を観て喜んでくださる方がいるから、そしてメンバーの明るさと前向きな意識のせいでしょう。パソコンの導入で制作方法は変わりつつありますが、一緒に映画を楽しみたいという思いは、今後も私達の活動の根底に流れ続けることでしょう。

問い合わせ先

視聴覚ボランティア・レインボー（出川）

TEL・FAX 011・694・0512

★ボランティアさんより一言★

新聞に掲載された記事がきっかけでレインボーに入ったのは4年前。「ボランティアの経験も資格もないけれど映画は大好き。好きな映画に関わる事なら続けられるかもしれない」そんな単純な動機から入ったけれど、作業は地味でしかも根気が必要。一つの作品を仕上げるのに必要な工程の多さに、何て原始的なの?と思ったこともありましたが、

でも、上映会で耳の不自由な方が、映画を観て笑ったり、時には涙して下さるのを見ると、本当にやっていて良かったと思います。

字幕作りもちろんです。が今は週に1度メンバーの方に会うのも楽しみの一つ。ボランティア活動で私の世界がまた一つ広がった気がします。

“ありがとう”

（知的障害児のサッカースクールに参加して）

FIDSスポーツサポーター クリア
ボランティア 小川 純一さん

ボラナビでは、読者の方からエッセイを募集しています。ボランティアに関するあんなこと、こんなことを、600字くらいにまとめて送って下さい。お待ちしております。



男の子、女の子、体の大きな子、小さな子、活発な子、大人しい子、なかなかはじめない子、練習のたびに上手くなる子、声の大きな子、あまり話さない子。いろいろな個性をもった子どもたちが一生懸命にボールを追う、そのひたむきさや純真さが作り出す雰囲気、私は自然に引き込まれてゆく。大きな声で子どもたちを励まし、汗を流しながら一緒に走り回り、上手にできたねと褒めてあげることはできない私。そんな私を信頼し、差し出した手を握り返す小さく暖かい手。その手のぬくもりが、心の中を心地よい暖かさで満たしてゆく。言葉ではない絆の存在を感じることができる。

何も考えることなく、ただ夢中になることができる瞬間の繰り返し…。流れる汗、体に広がる心地よい疲れに気づく頃、終了の笛がなる。“ありがとうございました”の挨拶の後、帰って行く子どもたち一人一人に“また一緒にサッカーしようね”“今度もくるんだよ”と声をかけながら、なぜか自然に“ありがとう”という思いが、私自身の胸にこみあげてくる。私にかけられる保護者の方からの、心のこもった“ありがとうございました”には、子どもに対する愛情や、その子どもと接しているボランティアに対する感謝の気持ちまでが、はつきりと感じられる。

私なりの一生懸命に対して、心のこもった“ありがとう”の言葉が無類の報酬になる。求めることよりも、純粋に与えることにより、得られる満足や幸せが、人間としての私自身を、より成長させてくれる。充実した時間に“ありがとう”と言いたい。

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学（本屋）、北海道女子大学、札幌学院大学、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU <以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター（平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム・東苗穂、月寒中央）、マックスバリュ厚別

●書店●

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房（北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目）、ピヴォブックセンター（南2西4ピヴォ6階）

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストージ 市内全店、TSUTAYA（北14東6、北3西28）

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE（南1西3ラ・ガレリア地下1階）

●映画館●

松竹、S Y遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、その他

●その他●

北海道環境サポートセンター（北7西5）、朝日カルチャーセンター（北2西1）、札幌国際プラザ（北1西3）、北海道電力（株）市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター（大通り西3）、ライラックパセオ、J Tインフォプラザ（南2西3）、さっぽろ村コミュニティ工房

●市内公的施設●

70カ所（区役所、図書館、地区センターなどに配布をお願いしています）

from volunavi

読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。

ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数をお書き添えの上、3000円をボラナビの口座にお振り込みください（口座番号は最終ページにあります）。6カ月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。

バックナンバー（古い号）も配送します（創刊号と3号は品切れしてしまいました）。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください（金額は…おまかせします）。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか？

ボラナビでは広告掲載を始めました。縦4センチ横13センチで6万円です（版下制作費込み）。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます！掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。



イラスト:やよい



ずっと借りっぱなしだったパソコン機器を返す事になり、一時パニックに陥ったボラナビ事務所。学生と社会人ボランティアの集まりで、当然、買うお金はありません。すると「これを使って」と機材の寄付がありました。

Power Mac G300をくれた（ホントにタダでいいの？）北大生、立石敦さん、オリンパスのα6000をくれたあるた出版の山崎いわおさん、17インチのディスプレイとフリンターをくれた中央区のアサノビッチさん、本当にありがとうございました。うう、涙が出るほど嬉しかったです。

もりたま（ボラナビ事務所常勤）

協賛してくださった方々 (順不同)

・藤本 貞男 様
 ・一戸 康 様
 ・株式会社ワークボックス 様
 ・株式会社 大元 様
 ・中田 誠 様
 ・城宝 和茂 様
 ・進藤 芳彦 様
 ・日本ボラロイド株式会社 様
 ・株式会社 土屋ホーム 様
 ・北海道紙商事株式会社 様
 ・中道リース株式会社 様
 ・後藤 様(手稲区)
 ・工藤 光江 様
 ・住友石炭鉱業(JOYスーパー) 様
 ・真屋 幹雄 様
 ・札幌中央郵便局 様
 ・株式会社つうけん 様
 ・サボガイ企画担当スタッフ一同 様
 ・株式会社リクルート北海道じゃらん 様
 ・北洋銀行 様
 ・生活クラブ生活協同組合 様

・株式会社ナックプランニング 様
 ・株式会社ホクレン商事 様
 ・北海道土質コンサルタント株式会社 様
 ・ほくでんぼるねっと 様
 (北海道電力内ボランティアサークル)
 ・北雄ラッキー株式会社 様
 ・札幌信用金庫 様
 ・富士火災海上保険株式会社 様
 ・富士火災ふれ愛倶楽部 様
 ・赤帽北海道事業本部 様
 ・日本財団 様
 ・幡本印刷 株式会社 様

イラスト:内野由美子



ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的な御協賛をお願いします(数号分まとめた振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店152-0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボラナビでは、ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと助かります)。掲載料は無料です。読者の声欄への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までをお願いします)。

ボラナビ

NEW

ホームページアドレス

<http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/>

メールアドレス

volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:1999年5月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社